



昭和小 第19号

校長室便り
文責
生田 文明

人権集会

～しあわせに生きるために～

十二日（火）、各クラスで、人権学習で学んだことの発表・意見交換の場として、人権集会を行いました。

まず、「世界が一つになるまで」を全員合唱しました。「なぜ みんな この地球に生まれてきたのだろう」と歌った歌詞について、担当の先生が問われました。子どもたちは、「しばらく考えていました」「しあわせに生きるためだと私は思う。」「先生のこの言葉に、子どもたちはうなずきました。

人権集会のテーマを「しあわせに生きるために大切なことは？」として、集会はスタートしました。

集会では、一年生は、「さるとかに」、二・三年生は、「ぼくのランドセル」、四・五年生は、「水俣からのメッセージ」、たんぽぽ学級は、「言葉のちがいで」、六年生は、「自分だったらどうする」など、相手の立場に立って考える教材を用いて学んだことをもとに、次のような宣言文・メッセージを発表しました



○一年
いじわるをしている人には、みんな、本気で「やめて」と言います。「ともだちになろう」と言います。

○二・三年
だれにたいしてもやさしくします。

○四・五年
いじめや差別を許さず、友達とのちがいを認め合い、自分に正直に生きる。

○たんぽぽ学級
だれに対してもよびすてをしない。いやなことをしない、言わない。みんなのちがいをみとめあい、仲よくできる学校にしよう。

○六年
めでたし、めでたし。

（立場をかえて考えると？）

部活動の社会体育移行

来年度からの部活動の社会体育への円滑な移行を図るために、昨年度、準備委員会を立ち上げ、現在、郡築小とともに協議を重ねているところです。今後の予定は次のとおりです。

一月中旬…保護者説明会

二月中旬…体験期間

二月下旬～三月上旬…募集期間
社会体育への円滑な移行のため、保護者説明会、体験活動への参加をよろしく願います。

期日、内容など詳細につきましては、後日お知らせします。



体験教室（剣道）



校区委員会の様子

はちべえトマトってなあに？ ～放課後子ども教室～



毎週火・木曜日に開催されている放課後子ども教室。十二日（火）は、昭和のJA小町から山住様、古嶋様を講師としてお迎えし、八代の特産品であるはちべえトマトについて、その名の由来（八代平野のトマトであることから、八代平野の八と平をとり八平「はちべえ」トマトと銘名）と栽培について、紙芝居でわかりやすく教えていただきました。

また、八代でとれる野菜の仲間分けクイズを、実際に野菜を手に取りながら行っていただきました。トマトとジャガイモが同じ仲間であること、大根とブロッコリーや白菜が同じ仲間であることに子どもたちは驚いていました。

昭和地区では、トマト、ブロッコリー、レタス、ジャガイモ、メロン、いちご、い草などたくさんのが栽培されています。登下校中に見かけるこれらの作物について興味をもってもらおう、また、昭和の農業について知ってもらおう機会となりました。

JA小町の皆さん、ありがとうございました。